

パブリックコメント及び県民説明会における主な意見

1 寄せられた意見数（現在 66 件）

項目	件数	項目	件数
森づくりのための計画	1	作業道の整備	4
多様な森づくり	7	地域通貨	2
県民参加の森づくり	8	評価・改善	2
森林境界の確定	3	税全般	11
県民意識の醸成	8	基金	1
森林資源の利用促進	8	条例	1
提案型事業	3	その他	7

2 寄せられた主な意見

森づくりに関すること

主な意見としては「森林の境界確定が必要」「県民の意識醸成をしっかりとやってほしい」「ボランティアの支援をしっかりとやってほしい（地域通貨制度の導入）」「県産材の利用促進が必要」などの意見が寄せられているが、これらについては、現行施策と税による取組みにより対応できるものと考えている。

税に関すること

主な意見としては、「早急に税の導入に取り組んでほしい」というものが多数を占めた。その他の意見としては、「税額の値上げはあるのか」「徴税期間の延長はあるのか」「水の使用量に応じた負担が妥当ではないか」などの意見が寄せられているが、いずれの意見もこれまでの検討委員会で検討された内容に関するものである。

3 意見や提言により新たな取組みを検討する事項

意見項目	意見の趣旨	事務局の対応（案）
提案型事業の創設	県民全体で支える森づくりに向けた県の推進方策は幅広いが、森づくり活動を担う方々からの新たな視点での支援策の要望も想定されることから、提案型事業の創設を検討してもらいたい。	県民全体で支える森づくりの趣旨に照らして、効果が期待されるような県民からの新たな視点でのアイデアに対しては、支援を行うことが有効であると考えられることから、提案型事業の創設を検討したい。
全県的な取組みを推進する組織の創設	県民が主体となる森づくりの促進や森づくりへの県民意識の高揚、ボランティア活動の促進などを県民全体で盛り上げる組織や仕組みが必要なのではないか。	県民全体でとやまの森づくりを支えるという気運を高めることは非常に重要であることから、どのような組織や仕組みがふさわしいのか検討したい。